



2016年6月7日

フィリピン共和国の災害レジリエンス向上に関する国際協力事業への参加 公共インフラ施設の損害保険を活用した防災事前投資促進を目指して

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、独立行政法人国際協力機構（理事長：北岡伸一、以下「JICA」）から委託を受けて、「フィリピン共和国（以下「フィリピン」） マニラ首都圏における災害に対する公共インフラ強靱化のための損害保険活用に係る情報収集・確認調査」の業務（以下「本業務」）^(*)を開始しました。

本業務は、JICAの支援のもと、国際航業株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：土方 聡、以下「国際航業」）および京都大学防災研究所 西嶋一欽准教授とともに行います。

* 本業務の詳細は、JICA フィリピン事務所の以下プレスリリースをご参照。

April 28, 2016 “JICA, GSIS launch study on disaster risk insurance to boost PH resiliency”

<http://www.jica.go.jp/philippine/english/office/topics/news/160428.html>

1. 本業務の背景

フィリピンは東南アジアにおいて最も自然災害の多い国のひとつです。直近では、2013年の台風ヨランダによる災害など、国家の基盤を揺るがしかねない甚大な被害も生じています。このような環境の下、フィリピン政府は大規模自然災害発生時の緊急対応、復旧、復興に必要な適時適切な資金動員メカニズムとして、中央政府、地方自治体、企業、家計、それぞれに合わせた階層別の災害リスクファイナンススキームの導入を進めています。

フィリピンでは、政府や地方自治体が所有または権益を持つ施設（以下「公共インフラ」）について、法令で損害保険へ加入することが規定されています。フィリピン公務員年金基金（Government Service Insurance System、以下「GSIS」）が保険を引き受け、一定以上の保険リスクは再保険を通して海外にリスク移転をしており、GSISはフィリピン政府が取り組む災害リスクファイナンスにおいて重要な役割を果たしています。しかし、実際は、保険に加入していない公共インフラも多く、また、保険プログラムが自然災害リスクに十分に見合ったものではない場合も多く見受けられます。

一方、2015年3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議では、災害予防や軽減のための事前投資の重要性やそのための災害リスクファイナンスなど総合的なアプローチが必要であることが議論されています。フィリピンと同様の高い災害リスクを有する日本には、この分野での取り組みを通して、フィリピンの災害に対する脆弱性の低減に貢献することが期待されています。

2. 本業務の目的

こうした背景の下、本業務は、「GSISが掲げている課題である自然災害に対する損害保険の料率算定能力を向上させるためのノウハウを移転すること」および「保険料率が低くなることを防災投資インセンティブとして、公共インフラの管理機関が災害発生前に公共インフラを強靱化していく仕組みを検討して提言として取りまとめること」を目的に実施します。

3. 本業務の概要

本業務では、マニラ首都圏の運輸インフラや公立学校を対象に、洪水や地震、高潮、強風など多様な自然災害に対するリスク評価モデルの開発と活用を通して、「公共インフラの損害保険が自然災害リスク移転の手段としてより有効に機能すること」および「公共インフラに対する防災事前投資による保険リスク量の低減効果を明確にしたうえで、防災への事前投資を促すための枠組みの可能性」について検討します。

SOMPOリスクケアは、保険分野の定量評価技術を活用して、保険料算出や防災投資インセンティブの仕組み作りを担当します。チームを構成する国際航業はこれまでの豊富な途上国支援の経験を生かして公共インフラの脆弱性評価を担当し、京都大学防災研究所 西嶋一欽准教授は専門の耐風工学の知見を活かし災害リスクの分析を担当します。本業務の成果は、GSIS の他、災害リスクファイナンスを推進するフィリピン財務省をはじめ、関係国政府機関にも共有され、フィリピンの災害レジリエンス向上に活用されます。

4. 今後の展開

SOMPOリスクケアは、本業務の経験を生かして、新興国の災害レジリエンス向上に積極的に取り組んでまいります。

SOMPOリスクケアマネジメントについて

SOMPOリスクケアマネジメント株式会社は、損保ジャパン日本興亜グループのグループ会社です。

「健康指導・相談事業」「メンタルヘルスケア事業」「リスクマネジメント事業」を展開し、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策、全社的リスクマネジメント（ERM）・事業継続（BCM・BCP）などのソリューション・サービスを提供しています。

本業務に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクケアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部
グローバル事業部 [担当：桑原]、定量評価部 [担当：藤井、山田]
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル
TEL：03-3349-5103（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクケアマネジメント株式会社
経営企画部 [担当：田所]
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル
TEL：03-3349-5468（直通）

以上